

成瀬 高等学校 令和5年度（1学年用）

教科・科目 総合的な探究の時間

教科・科目： 総合的な探究の時間

単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 課題研修メソッド ）

教科 総合的な探究の時間

の目標：

- 【知識及び技能】
 - ・フィールドワークや様々な情報媒体を通して、課題解決に必要な正しい情報を収集し、身に付けることができるようになる
 - ・他教科での学習内容を問題解決に向けて活用することができるようになる
- 【思考力、判断力、表現力等】
 - ・批判的に物事をとらえ、今までにない視点で問いや最適解を見出し、一般化することができるようになる。
 - ・ある事象を様々な角度から俯瞰して捉え、問題点を焦点化しその解決に向けた計画を自ら立て、実行する中で新たな問題点を発見することができるようになる。
 - ・自分の考えを他者が理解できるように伝え、他者の興味関心を引き出すことができるようになる。
- 【学びに向かう力、人間性等】
 - ・幅広い領域に関心を持ち、自律的に探究活動のスパイラルを繰り返すことができるようになる。
 - ・互いの良さを生かしながら協働的に探究活動を進め、他者と世界観や価値観を共有しようとすることができるようになる。
 - ・社会の課題やその課題解決のために生かせる自分の特性に気づき、その良さを社会に生かそうとすることができるようになる。

科目 総合的な探究の時間

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
プロジェクトに課されたテーマに沿って情報を収集し、課題解決に必要な知識を身に付ける。	テーマ及び収集した情報から問題点を焦点化し、批判的思考でチーム内で意見を交換し、問題解決に取り組む。また、その結果を他者が理解できるようわかりやすく発表する。	チーム内で価値観や考え方を共有しながら協働的に探究活動を進め、且つ自律的に探究活動のスパイラルを繰り返す。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数
1 探究オリエンテーション 【知識及び技能】 探究活動とはどのようなものかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 批判的思考に基づいて発表内容を分析し、発表者に質問する。 【学びに向かう力、人間性等】 演習に積極的に参加したり、チーム内で積極的に発言・質問する。	・探究活動とは・クリティカルシンキングとは・質問の重要世及び種類・課題分析の進め方 ・探究ハンドブック	【知識・技能】 探究活動とは何か理解している。 【思考・判断・表現】 批判的思考を理解し、演習に取り組んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に意見のやりとりができる。	○	○	○	4
2 お試し探究 【知識及び技能】 ・新幹線及びサービスについて情報を収集する。 【思考力、判断力、表現力等】 新幹線のサービスの現状を踏まえ、ターゲットを絞ることができる 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を参考にしながらチーム内で活発に意見のやり取りができる。	・テーマ「新幹線の新しいサービスを考える」について探究活動をする ・探究ハンドブック ・一人1台端末を活用した情報収集	【知識・技能】 テーマに沿った情報を収集することができる。 【思考・判断・表現】 ターゲットを絞る、またはターゲットを絞るために必要な情報を抽出することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 端末を使った情報収集や意見交換に積極的に参加している。	○	○	○	2
2 SDG s に関する講演 【知識及び技能】 SDG s とはどのようなものか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 講演を聞いて疑問点を見つける。 【学びに向かう力、人間性等】	・講演会 ・パワーポイント資料	【知識・技能】 SDG s を理解することができる。 【思考・判断・表現】 講演内容から疑問点を見つけ、グループ内で共有することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内で積極的に発話し、講演者に質問することができる。	○	○	○	1
4 プロジェクトテーマに関する講演 【知識及び技能】 テーマに関する背景や現状を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 講演を聞いて、重要だと思われるポイントを判断することができる 【学びに向かう力、人間性等】	・講演会 ・パワーポイント資料等	【知識・技能】 テーマに関する背景・現状について理解できる。 【思考・判断・表現】 今後の活動に置いて重要と思われるポイントを判断し、メモに残すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 疑問点について質問することができる。	○	○	○	1
5 プロジェクト活動 【知識及び技能】 テーマに関する背景や現状・問題点に関する情報を収集し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 収集した情報をターゲットの絞り込みや自分の探究テーマの決定に活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 他の生徒と意見交換し、自分の探究活動の参考とする。	・情報収集、ターゲットの絞り込み ・探究ハンドブック ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 情報を収集し、テーマに関する背景・現状について理解できる。 【思考・判断・表現】 収集した情報を基に、ターゲットの絞り込みや個人のテーマの設定に活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他の生徒と意見交換し、自分の探究活動に活用することができる。	○	○	○	5

成瀬 高等学校 令和5年度（2学年用）

教科・科目 総合的な探究の時間

教科・科目： 総合的な探究の時間

単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1組～ 7組

使用教科書：（ 課題研究メソッド ）

教科 総合的な探究の時間

の目標：

- 【知識及び技能】
 - ・フィールドワークや様々な情報媒体を通して、課題解決に必要な正しい情報を収集し、身に付けることができるようになる
 - ・他教科での学習内容を問題解決に向けて活用することができるようになる
- 【思考力、判断力、表現力等】
 - ・批判的に物事をとらえ、今までにない視点で問いや最適解を見出し、一般化することができるようになる。
 - ・ある事象を様々な角度から俯瞰して捉え、問題点を焦点化しその解決に向けた計画を自ら立てることができる、実行する中で新たな問題点を発見することができるようになる。
 - ・自分の考えを他者が理解できるように伝え、他者の興味関心を引き出すことができるようになる。
- 【学びに向かう力、人間性等】
 - ・幅広い領域に関心を持ち、自律的に探究活動のスパイラルを繰り返すことができるようになる。
 - ・互いの良さを生かしながら協働的に探究活動を進め、他者と世界観や価値観を共有しようとする可以尝试になる。
 - ・社会の課題やその課題解決のために生かせる自分の特性に気づき、その良さを社会に生かそうとすることができるようになる。

科目 総合的な探究の時間

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
プロジェクトに課されたテーマに沿って情報を収集し、課題解決に必要な知識を身に付ける。	テーマ及び収集した情報から批判的思考で問題点を焦点化し、問題解決に取り組む。また、その結果を他者が理解できるようわかりやすく発表する。	幅広い領域に関心を持ち、自律的に探究活動のスパイラルを繰り返す。また多様な世界観や価値観に触れる中で自己の価値観を磨き、他者を受け入れる態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	1 オリエンテーション 【知識及び技能】 探究活動とはどのようなものかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の話を聞いて疑問点を見つけ、相手にわかりやすいように質問する 【学びに向かう力、人間性等】 演習に積極的に参加し、発言・質問する。	・探究活動についての説明 ・質問の重要性の説明 ・話し合いの積み上げ方の説明	【知識・技能】 探究活動とは何か理解している。 【思考・判断・表現】 質問することの重要性を理解し、演習に取り組んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に意見のやりとりができる。	○	○	○	1
	2 問いを立てる 【知識及び技能】 ・関心のある分野について先行研究調査をし、現時点で判明していることについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・先行研究調査で判明したことから、取り組むべき「問い」を導き出す。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動に参加し、探究活動に適した課題を設定しようとする。	・情報収集の際の注意事項 ・探究ハンドブック ・一人1台端末を活用した情報収集 ・個別/ペア/チーム活動	【知識・技能】 テーマに沿った情報を収集することができる。 【思考・判断・表現】 「問い」を絞る、または問いを絞るために必要な情報を抽出することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 端末を使った情報収集や意見交換に積極的に参加している。	○	○	○	5
	3 仮説を立てる 【知識及び技能】 仮説とは何か理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・収集した情報を基に仮説を立てる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動に参加し、仮説を立てる。	・仮説の設定に関する説明 ・探究ハンドブック ・一人1台端末を活用した情報収集 ・個別/ペア/チーム活動	【知識・技能】 仮説について説明することができる 【思考・判断・表現】 信頼できる情報を基に、仮説を立てることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に活動に参加し、仮説を立てることができる。	○	○	○	4
2 学 期	4 調査検証 【知識及び技能】 調査検証方法にはどのようなものがあるか理解する 【思考力、判断力、表現力等】 必要な情報を得るために最適な調査検証方法を選び、実施する。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な情報を得るために主体的に調査検証を行い、必要な情報を得る。	・調査方法・検証に関する説明 ・個別/ペア/チーム活動	【知識・技能】 調査検証方法についてどのようなものがあるか理解できる。 【思考・判断・表現】 必要な情報を得るために必要な調査対象・時期・範囲・方法を自ら選ぶことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 必要な情報を得るために主体的に検証を実施することができる。	○	○	○	9
	7 中間発表 【知識及び技能】 プレゼンの際の注意点を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 これまでの活動をわかりやすく表現し、発表する。また、他者の発表を批判的思考の観点から分析することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の発表を聞いて、積極的に意見や質問を発表することができる。	・これまでの活動についての中間発表 ・フィードバックシート ・一人一台端末	【知識・技能】 プレゼンにおける注意点を理解できる。 【思考・判断・表現】 これまでの活動をわかりやすく発表することができる。 他者の発表を批判的思考の観点から分析することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の発表に対して積極的に質問することができる。	○	○	○	1

3 学 期	<p>8 チーム活動（スライド作成）</p> <p>【知識及び技能】 プレゼン資料作成の際の注意点を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 プレゼン資料作成の際の注意点を踏まえ、分かりやすい資料を作る。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよいプレゼン資料作成に向けて主体的に活動する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター作成 ・一人一台端末 	<p>【知識・技能】 他者や講師からの指摘や課題解決に向けた情報を理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 他者や講師からの指摘や収集した情報を課題解決に活用するとともに、批判的思考に基づいて発表準備を進めることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 より良い課題解決に向けて主体的に活動できる。</p>	○	○	○	5
	<p>9 成果発表</p> <p>【知識及び技能】 ポスター発表の際の注意点を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンの際の注意点を踏まえて、聞き手が理解しやすいように発表する。また、他者の発表を批判的思考の観点から分析することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者の発表を聞いて、積極的に意見や質問を発表することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・成果発表 ・フィードバックシート ・ポスター 	<p>【知識・技能】 プレゼンの際の注意点を理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 これまでの活動の成果をわかりやすく発表することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 他者の発表に対して積極的に質問することができる。</p>	○	○	○	4
	<p>10 振り返り</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 発表を聞いた生徒からのフィードバックを基に、これまでの活動の課題や改善点を抽出し、改善策を考える。また、新たなテーマを設定する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 これまでの活動の評価や改善点の考案を十分に実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の活動の振り返り ・振り返りシート ・一人一台端末 	<p>【思考・判断・表現】 これまでの活動の課題や改善点を抽出し、改善策を考えることができる。同テーマに関する新たな課題を設定することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの活動に関して客観的に振り返り、その評価や改善点の考案を十分に実施することができる。</p>		○	○	1
合計							30

年間授業計画

科目名 (単位)	総合的な探究の時間 (1)	講座名	総合的な探究の時間	担当者 氏名	3学年担任
学年・組	3学年	補助教材	課題研究メソッド		
目標	・これまでの学習で培ってきた力を用いて、2年次に自身が行った探究活動を「論文」としてまとめ、「要旨」として発表する。				
学期 <small>(予定授業時間数)</small>	テーマ	学習内容の概要			
1学期 (12)	①オリエンテーション ②論文講習 ③論文執筆の手順について ④探究DAY ⑤探究論文執筆・探究活動	①年間の活動の見直しをもつ ②一般的な論文の書き方について講義を受ける ③探究論文を書く具体的な手順と、提出方法についてガイダンス ④探究テーマに関連して、探究DAYの活動を行う ⑤2年次におこなった探究活動を論文としてまとめる。内容として不足がある場合は、補足して探究活動を行う。			
2学期 (20)	①論文の提出 ②他の論文を輪読 ③論文の書き直し ④要旨の執筆 ⑤要旨の提出 ⑥新たな問いを立て、探究活動の筋道をつける	①論文を完成させる ②他の生徒の論文を読み、多角的な視点を学ぶ ③他の生徒からの指摘を受けて、論文を書きなおす ④要旨にまとめなおす ⑤要旨を提出する ⑥新たな問いをみつけ、探究活動を深める			
3学期 (3)	①新たな問いを立て、探究活動の筋道をつける	①新たな問いをみつけ、探究活動を深める			
評価の観点・方法	・論文として、探究活動をまとめることができたか。 ・要旨として、探究活動をまとめることができたか。				
備考	特記事項なし				